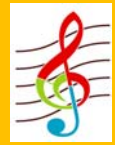




広報 No.32  
2016年11月  
秋号



## 秋になって思うこと

団長 大森 利治

今年も暑くて長い夏でしたね。でも、それ以上に熱かったのは、そう、リオ・オリンピックとパラリンピックの観戦でした。多くの種目で感動を頂きましたが、中でも男子 400 メートルリレーの銀メダル獲得のシーンは、何度繰り返し見たことか。各走者のベストタイムを合わせて 40 秒を切れないチームが、それを上回る他国から抜きんでの銀メダル。凄いですよね。皆さんご存知のように、リレーゾーンで 2 走者のスピードが合わなければうまくバトンが渡りません。日本チームのすごいところは、4 走者の息がピッタリ合っていたところです。息が合う・・・我々の合唱でも同じことが言えますね。



もう一つは、パラリンピックの女子マラソンの銀メダル。健常者である伴走者は、ランナーを引っ張ると失格。引っ張られるようでは上位は難しいという中でのプレッシャーは如何ほどか。そんな中で、伴走者はその時々の状況とか路面の状態を適格に伝えなければなりません。正に、ランナーと伴走者は一心一体、お互いの信頼関係で結ばれていないと銀メダル無かったでしょうね。

今年の夏は、観るスポーツも楽しいものと再認識させられた「暑くて長い夏でした」。

## 第6回大阪市コミュニティ合唱祭



♪ローレライ♪野ばら♪ウィーン我が夢のまち♪And the glory

## 『響け！500人の大合唱、歌でつながるなにわの仲間』

「第6回コミュニティ合唱祭」が今年も大盛況でした。大阪市コミュニティ協会の堀様をはじめ皆様、高原様、木村先生、旭区リリオの皆様、企画委員会の皆様、合唱祭にご尽力くださった皆様に感謝の思い一杯です。藤田先生、竹村先生ご指導ありがとうございました。

ました。

第1部では10の混声合唱団がそれぞれ個性溢れる演奏をしました。6回目となると各団のカラーが何となくわかり、プログラムや演出を楽しむことができました。合唱祭に向けての練習では私たちなりに頑張

りました…。友人が「いつもより出演者が少ないのに、ホールの後ろまで声がよく届いてよかったよ！」と言ってくれました。しかし、今回は反省点も多々あり、次のコンサートでは改めていきたいものです。

第2部の最初には飯山市と大阪市のセレモニー「文化・スポーツ交流姉妹都市宣言」があり、両市がより強く交流を深めていくことになりました。これにはコミュニティ合唱祭の貢献が大きいと思います。

続いて合同合唱の混声合唱組曲「おおさか風土記」の演奏です。全曲は5曲から構成されていますが、今

回は3曲演奏しました。各曲には面白さ・楽しさ・感性の豊かさに溢れる大阪弁が散りばめてあり、“大阪ことばあそび”が楽しめます。特に「なにわの祭り」にはだんじり囃子が入り、300人以上の合唱との大迫力の共演でした。まさに今回のテーマである「歌でつながるなにわの仲間」を実感しました。

第3部の楽しい交流会では、各団が弾けて出し物が持ち時間を上回ったため、順番が最後の“ひら混河内音頭”が時間切れのため途中で打ち切られるハプニングもありました。



合同合唱「おおさか風土記」かわり橋～食いだおれ～なにわの祭り

### コミュニティ合唱祭を終えて

アルト 内山 良子

今年2回目のコミュニティ合唱祭の参加となりました。昨年は初めての参加で興奮のうちにあっという間に終わってしまいましたが、今年は各団のすばらしいプログラムをじっくり聴かせて頂き皆さんの美しい歌声に感動し圧倒されました。もっと練習しなくて

はいけないと反省もしました。また合同合唱では、その迫力、和太鼓・カネのお囃子さんとのコラボレーションは圧巻でした。そして交流会では「ひら混」恒例の“河内音頭”大変盛り上がり舞台に乗りきれないほどのたくさんの人々と一緒に踊りました。とても楽しい一日でした。ご指導して下さいました先生方、お世話して下さいました皆様ありがとうございました。

### “クリスマスコンサート”演奏会のお知らせ

開催日：2016年12月14日(水)

場 所：コミュニティプラザ平野[平野区民センター]

延原先生指揮、テレマン室内オーケストラとの共演も長いものでこの演奏会も第16回目となります。今年は、客演として平野出身、皆さんおなじみのヴァイオリニスト藤江さんをお招きしました。藤江さんの「ツィゴイネルワイゼン」、延原先生のオーボエ独奏、ヘンデル／「メサイア」では先生方のソロ独唱、定番の「第九」と、多彩で豪華な演奏メニューとなりました。ひらの混声合唱団も全員の力を結集させ是非とも成功させましょう。きっと、観客の皆さんに満足していただける演奏会になると信じております。

#### <演奏曲目>

G.F. ヘンデル / オラトリオ「メサイア」HWV56 より 4番、2番・3番(T 中塚先生)、23番、32番 (A 薬谷先生)、47番

P. サラサーテ / 「ツィゴイネルワイゼン」(Vn 藤江扶紀さん)

未定 (Ob 延原武春先生)

指揮者コーナー：会場のお客様が指揮者に

～ 休憩 ～

L.v. ベートーヴェン / 交響曲第9番ニ短調 Op.125 「合唱付き」より “第4楽章”

～クリスマスキャロル～

・ 諸人こぞりて ・ きよしこの夜